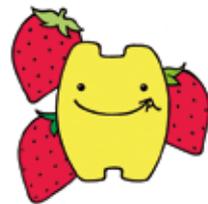


KOSHERU



こしえる

2026. 3 弥生 No.145



特集 1

令和7年度の運営委員会意見集約
～組合員・利用者の声を聞く活動～

特集 2

第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール
岩手県コンクール・全国コンクール入賞作品

いちのせき健康の森

一関市が運営する「いちのせき健康の森」は、祭時山の麓にある宿泊研修施設です。豊かな自然環境を活用し、各種研修や創作、野外活動を通じて、利用者の健康増進と、生涯学習の充実を図ることを目的としています。四季を通して自然観察会や創作活動を体験できる主催事業を行っており、冬季はスキー場「祭時スノーランド」も併設しています。



写真提供：いちのせき健康の森

今月の表紙



菅原直くん(7) 川崎小学校1年

なかよし Kid's 藤江煌大くん(7) 川崎小学校1年



だいすきなひと

姉の雫ちゃん(9)と弟の綜くん(5)。自転車で乗ったり、戦いごっこをして仲良く遊んでいます。

体育で鬼ごっこをするのが好きな煌大くん。大きくなったら警察官になるのが夢です。

体育で跳び箱を頑張っている直くん。大きくなったら市役所で働くのが夢です。

もくじ

2026 3 No.145

Table of contents listing articles and page numbers, including 'いちのせき健康の森', '令和7年度の運営委員会意見集約', and '組合員・利用者の声を聞く活動'.

FMあすも JA番組 「そ〜じゃ*い〜じゃ」 毎週金曜日 お昼12時40分〜 絶賛放送中! Includes QR codes for website, YouTube, LINE, Facebook, and Instagram.

特集1

令和7年度の運営委員会意見集約

〜組合員・利用者の声を聞く活動〜

地区運営委員会・総合運営委員会での 主な意見・要望

◎営農・畜産部門関連

米の価格が上がり、生産費に近づいてきたが、米の集荷実績が予約対比89%となり、約5万袋減少した。事業の中で、米の占める割合は多いが、集荷数量が減少した要因は何か。

稲の刈り取り時期に入ったと周知があり、適期に刈り取り作業を行っても、カントリーエレベーターが利用できない。

天候により全国的に刈り取り時期を早めるよう周知されていますが、カントリーエレベーターを稼働するにあたり、機械のメンテナンスに時間を要し、対応が遅れが生じました。今後、計画的に利用できるように改善し運営していきます。

消費税が0%になった際、事前に対策を講じるよう国への要望をお願いしたい。 農畜産物を生産するにあたり、消費税が0%になったら大変だという声が寄せられています。この

声は、国や県に届けていきます。

◎信用・共済部門関連

稲刈りが終わった後にコンバインを購入したが、制度資金を利用することができなかった。 制度資金には国の審査があり、要項に沿った申し込みが条件となっています。このような場合は、農機ローン等のご利用をお勧めしています。

移動金融店舗舗車の利用状況が分からない。キャッシュカードは使えるのか。

現在、管内8カ所を訪問しており、1回あたりの平均利用者数は9・6人となっています。ATMは搭載していませんが、キャッシュカードでの取引は可能です。

◎経済部門関連

J Aとしてデジタル化を進めてほしい。資材購入の待ち時間や大量の冊子など無駄だと感じる。

組合員に対してスマホ注文システムを検討しています。他県の事例がありますが、普及率や費用対効果を検討すると実現に至っていません。

農機センターが、再編により東部と西部で1つずつになる。サービス向上とあるが、広域をカバーするのにどのようにサービス向上を図っていくのか。 千厩営農経済センターと花泉営農経済センター

に農機専任職員を配置して対応していきます。出張サービスについては、今まで通り対応してまいります。

◎経営・総務・管理部門関連

遊休施設の活用方法について、固定資産をどのようにしていくのか。

貸してほしいとの問い合わせもあります。各地域のニーズに応えられるよう対応してまいります。

◎その他の主な意見・要望

第4次中期経営計画の最終年度であるが、どう考えているのか。次の3カ年計画は誰にでも分かりやすいようにしてほしい。

営農相談会を夜間に開催してほしい。日中の開催だと70世帯の集落で10人ほどしか集まらない。例えば稲刈り時期には夜間開催し、その地域に合った作付けのアドバイスをするなど、J Aの集会に求めらるための工夫をした方がよい。

遊休施設を、必要であれば改修し、会議室などに使用するなど活用できるようにしてほしい。 皆さまの声を真摯に受け止め、今後のJ A運営に努めてまいります。今後ともご協力をよろしくお願いたします。

岩手県コンクール・全国コンクール入賞作品

JAグループは第50回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールを開催し、全国各地から約66,000点もの応募がありました。当JA管内の小・中学校からは作文16点、図画30点が出品され、その中から図画部門で岩手県立一関清明支援学校小学部5年の渡辺陽向さんの作品が文部科学大臣賞に、作文部門で一関市立一関東中学校3年の千葉心遥さんの作品が農林水産大臣賞に見事輝きました。今回の特集では、入賞者と入賞作品の一部を紹介します。



図画部門

入賞作品



「たうえはどろどろ」

◇文部科学大臣賞
◇岩手県知事賞
岩手県立一関清明支援学校
小学部 5年
渡辺陽向

作文部門

入賞作品



「水見半作
祖母と一緒に流した汗」

◇農林水産大臣賞
◇岩手県教育委員会教育長賞
一関市立一関東中学校 3年
千葉心遥

七月のある日、母方祖母の家に泊まりにいくことになった。
「明日、パパんち行くからね。」
「心遥の好きな白ご飯炊いで待ってっから。」
スマホ越しの祖母の声はとても弾んでいる。祖母は泊まりに行くといつも炊きたてのご飯と揚げたてアジフライを用意してくれる。私は弟とともにご飯とアジフライを頬張る。ご飯のフワツとした食感と、対照的なアジフライのサクツとした食感。甘みとうま味が口いっぱい広がる。幸せなひと時だ。
「パパ、おかわり！」
弟と一緒に茶碗を祖母に差し出すと「夜中に腹減って起きないようにいっぱい食えなあ。」
と、おかわりをよそってくれた。祖母の家で食べるご飯は、家や学校で食べるご飯よりも特別な味がする。

以前、祖母は祖父と力を合わせて、祖母や私たち家族が食べるためのお米を作っていた。春にはハウスで種もみから苗を育て、二条植えの田植え機で田植えをする。夏には水見や草刈り、秋にはコンバインでお米を収穫する。そんな祖母の姿を私はずっと見てきた。しかし四年前、祖父が突然倒れ亡くなり、二人でお米作りができなくなってしまった。それからは、農業法人にお米を作ってもらい、日々の水見や草刈り作業は祖母が行うようになった。
その日の日中、祖母と一緒に田んぼに水見に行った。祖母と一緒に長袖、長ズボン、長靴の格好で、手には「ホー」を持ち、田んぼに向かった。ギラギラした太陽が眩しく、こめかみから頬へ汗が流れた。祖母は田んぼに到着すると、沢の土のうを外し、ホーで水口から田に水が寄るように土を高く寄せていた。私も真似して土を寄せてみるが、思ったよりも田に水が入らない。その後、祖母は水尻に移動し、ホーで田の水が流れ出ないように土を移動させた。こんな暑い中、どうして面倒な水見をするのか、祖母に聞いてみた。
「おらほの田んぼは、食用米と品種の違う飼料米を作ってたんだ。食う米よりもちよつと遅く田んぼさ水引きしないと、稲の穂が出ないんだ。」
と教えてくれた。他にも、食用米と飼料米では田植えや収穫の時期、カメムシ防除の違いがあるそうだ。私は祖母の田ん

ぼでは、食用米を作っていると思っていたのだが、家畜の餌になる飼料米を作っているのを知り驚いた。さらに、私は人間が食べずに残した食用米が家畜の餌になるとばかり思っていた。しかし、飼料米にも食用米と同じように品種があり、農家さんが飼料米を丁寧に育てていることを祖母の姿から知ったのだ。
祖母が汗を流して育てた飼料米が、肉や卵、牛乳といった食材につながっている。食用米と飼料米、二つのお米が私たちの食を支えているのだ。祖母の作ったご飯が「特別な味」に感じたのは、祖母の愛情に加えて、食用米と飼料米の存在を祖母との水見を通じて学んだからかもしれない。農家さんの日々の水見の苦労があるからこそ、私は毎日三食しっかりと食べる事ができる。振り返れば眠くて朝食を残す時もあった。これからは祖母との会話を胸に、感謝して食事をしたい。
三ヶ月後の十月、祖母の田んぼの飼料米は収穫の時期を迎える。稲に実が入り、稲穂が垂れてくる頃、田んぼは稲刈りに向けて、水尻から水を抜く落水という作業が必要だという。今度は祖母と落水作業の水見を一緒にやりたい。
「パパ、また来るからね。また田んぼ行こうね。」
車の窓から祖母に手を振った。祖母も笑って手を振っている。私は祖母の姿が見えなくなるまで手を振った。水見の作業で祖母と一緒に流した汗を思い出しながら……。

図画部門



「ころころにこにこ〜おだんごの思い出」

◇全国コンクール優秀賞
◇JA岩手県五連会長賞
一関市立一関東中学校 3年
千葉心遥



「田んぼの生き物観察」

◇全国コンクール優秀賞
一関市立一関小学校 3年
林空我

作文部門



「今に続く私の町の米作り」

◇岩手県コンクール優秀賞
一関市立藤沢小学校 6年
玉澤璃知佳



「みんなでぞだてた大切なお米」

◇全国コンクール優秀賞
◇JA岩手県五連会長賞
一関市立弥栄小学校 2年
佐々木晴輝

作文部門

◇佳作
一関市立東山中学校 1年 小野寺夏希
「受け継がれる伝統」

岩手県立一関第一高等学校 附属中学校 1年 平沢慶佳
「令和の米騒動で考えさせられたこと」

一関市立桜町中学校 3年 菊地麻瑠
「未来の米不足は私たちの手の中」

一関市立花泉中学校 3年 山本慶子
「お米作りから感じたこと」

◇佳作
一関市立室根小学校 1年 小松彩音

「ともだちとたべるおにぎりはおいしいな」

一関市立一関小学校 6年 林大雅
「海と大地の幸に乾杯」

一関市立萩荘中学校 3年 芳賀夢唯
「実りの秋に思いを馳せ」

〈敬称略〉



全国コンクール



岩手県コンクール

受賞作品は、JAグループ、JA岩手県中央会のホームページからご覧いただけます。

図画部門

◇全国コンクール奨励賞
岩手県立一関清明支援学校小学部

作文部門

◇全国コンクール奨励賞
一関市立一関東中学校



▶表彰式に参加した皆さん

令和7年度岩手県産米コンテストの表彰式が盛岡市で行われました。県内から「金色の風」21点、「銀河のしずく」93点が出品され、「至福の味、金色の風」コンテストで1位に千葉正吉さん（花泉）が輝きました。

1/28

**コンテスト入賞者を発表
岩手県・JA全農いわて**

○「至福の味、金色の風」コンテスト

1位 千葉正吉さん（花泉）

3位 千厩高校

入賞 阿部晋さん（一関）

入賞 高橋正さん（花泉）

○「銀河のしずく」頂上コンテスト

入賞 千田康博さん（一関）

○「ひとめぼれ」H1ー1グランプリ

一関市花泉

1/22

**栽培技術の
平準化を図る
JAいちご生産部会**

令和8年度通常総会を開きました。令和7年度は出荷数量39ト（前年対比139・3%）、販売金額5535万円（同132・7%）と好調でした。令和8年度は、栽培技術の平準化や産地の知名度向上を図ることを決め、新部会長に千葉昭弘さんを選任しました。



最優秀賞に輝いた菅原修さん



最優秀賞に輝いた畠山貴一さん

2/3

**品質確保対策の徹底図る
JAピーマン部会**

第26回通常総会を開きました。令和7年度の販売金額は4億623万円（計画対比90・5%）。令和8年度は、かん水装置の導入などによる尻腐れ果の発生抑制と生育確保の徹底、担い手組織の活動の拡大などを図り、販売金額4億9000万円を目指します。



テーマに沿って話し合う青年部盟友とJA役職員

1/29

**グループ討議で意見交換
JA青年部協議会**

JA青年部とJA役員との意見交換会を開きました。「創ろう！みんなの力で 元気なJA」をテーマに、JAの運営や今後の青年部活動に必要なものについてグループ討議形式で話し合いました。活発な意見が飛び交い、グループごとの協議内容が共有されました。



リンゴの剪定のポイントを説明する遠藤上席普及員

1/16

**剪定作業を早めに進めて
JA果樹部会りんご専門部**

リンゴ剪定指導会を管内2会場で開催しました。一関農業改良普及センターの遠藤歩美上席農業普及員が実演をし、剪定のポイントを指導しました。3月は気温が高い予報が出ており、「生育が進むことが予想される。早めに剪定作業を進めてほしい」と呼びかけました。



各校が実施内容を報告し意見交換

1/16

**稲作体験充実へ情報交換
稲作体験充実へ情報交換**

令和7年度稲作体験事業にかかる意見交換会を開き、管内の小学校での稲作体験事業の内容や取り組みの成果などを発表し、生産者や青年部員などと共有しました。小学校からは「米の流通を学ばせたい」「米の保管施設を見学させたい」などの要望も寄せられました。



協力しながら調理する部員

2/6

**カボチャ料理2品を調理
JA女性部**

令和7年度第3回女性部講座でカボチャ料理教室「入賞作品を作ってみよう！」を開きました。令和7年度家の光大会料理コンクールの最優秀賞を受賞した山崎京子さん（川崎）、那須みつ子さん（東山）が講師を務め、解説や注意点を聞きながら完成させました。



部員に教わりながら豆腐を作る児童

1/27

**みんなで仲良く豆腐作り
花泉小学校**

3年生31人は豆腐作りの体験学習をしました。JA女性部花泉中央支部の指導で、大豆から豆腐を作る工程に挑戦。初めて豆腐を作った金野仁杏さんは、「豆乳を加熱しながら混ぜるのが熱くて大変だったけど、初めて作れてとてもうれしかった」と話しました。



栽培のポイントを学ぶ生産者

1/19

**令和8年産に向け指導会
JA金色の風栽培研究会**

岩手県フラッグシップ米「金色の風」の播種前指導会を開き、令和7年度の実績を基に、令和8年度の栽培管理を確認しました。生育ステージに応じた高温対策、中干し時期の見直しによる幼穂形成期の水の確保、紋枯病対策に取り組みよう指導しました。

1/22

**メディカルヨガで健康に
JA女性部藤沢中央支部**



メディカルヨガを実践する部員

第10回女性部交流会を開き、ヨガインストラクターの加藤さち子さんを講師に心身共に健康に過ごすためのメディカルヨガについて学びました。体を動かすことで体調が整い、またけがの防止につながることを学びながら、自宅でできるヨガを実践しました。

こしえるびと

つむぐストーリー vol.133

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。
“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”の
メッセージをシリーズで紹介していく。

壁を乗り越えて

春の訪れを予感させる晴天の下、千田康博さんはトラクターのメンテナンスに余念がない。
2015年の取材から11年。結婚や栽培品目の変更、自身の農園「千田農園」の設立など、さまざまな変化があった。一方で、「就農当初はただただ楽しかったが、経験を重ねていくうちに、目の前のやるべきことをこなすだけになっていた」と明かす。そんな中、コロナ禍の影響で米の売り上げが下がったり、大雪でビニールハウスが倒壊したりと、想定外の事態に見舞われた。壁に阻まれるたびに「もうやめようか」と諦めそうになったが、「農業が好き」という気持ちを思い出してここまで踏ん張ってきた。

良質米を作るために

康博さんは22年、自身の農地に「千田農園」と銘打った。屋号を持つことで士気を高め、生産活動へのモチベーションを上げるためだ。以来、栽培管理に一層力が入るようになった。さらに、のほりを作って舞川地区内に立てたり、SNSやECサイトを開設したりとPR活動にも挑戦している。アピールのかがあってか、注目してもらえることが増えてきたと感じている。
23年にはJAブランド米部会へ加入した。部会員同士で交流しながら、米生産の知見を深めている。同年、千田農園はAS-AGAPの維持審査を受け、部会は団体認証を取得。「自分の米作りに対する姿勢が認められてうれし」と笑みをこぼす。

応援を受けてさらなる高みへ

ひたむきに米作りに励む康博さんには、「銀河のしずく」頂上コンテストで第1位を射止めるという大きな目標がある。過去2回入賞を果たしたものの、第1位を狙っていただけに悔しさが残り「次こそは勝ちたい」と意気込む。
康博さんは以前、「就農以来培ってきたものは、仲間という存在」と語ったが、それは今も変わらない。JA青年部や地元消防団の他、新たに加入したい人のせき米クラブなど、たくさんの人々と手を取り合ってきた。また一家の大黒柱でもあり、家族からの「お父さんのごはんおいしいよ」という声は何よりの励みになっている。たくさんの方の応援を背中にかけて、今年も康博さんの米作りが始まる。

よりおいしい米作りを目指して

一関市舞川 千田 康博さん



PROFILE

千田 康博さん (40)
Yasuhiro Chida
一関市舞川

1985年一関市舞川生まれ。一関工業高校卒。一関市内のメーカー勤務を経て2010年に就農し、翌年に一関市の認定農業者になる。22年千田農園設立。水稻7割。妻、子、母、祖母との5人暮らし。



2015年に康博さんを取
材した「こしえるびと」
はこちらから

生産資材ひろば

ごま葉枯病に注意!!



ごま葉枯病は秋落ちしやすい圃場や、生育後期の栄養不足になった稲やワキ(ガス)の多い圃場で発生しやすくなります。ごま葉枯病は稲の生育を阻害し、被害が大きくなると収量低下の原因になります。対策にはマンガン、鉄、ケイ酸等を含んだ土壌改良資材による土づくりが有効です。このような場合は土壌改良資材「みつパワー」の施肥を推奨します。マンガン、鉄、ケイ酸が含まれていて、ごま葉枯病対策に有効です。

みつパワーの成分

保証成分(%)	含有成分分析例(%)			
く溶性マンガ	可溶性ケイ酸	く溶性苦土	全カルシウム	鉄
10	25.1	2.7	21.7	1.7

みつパワーの施肥量 (10アールあたり)

春または秋にまく場合	60 ~ 120 ㌔ (3 ~ 6袋)
夏に追肥する場合	40 ~ 60 ㌔ (2 ~ 3袋)

※みつパワーはアルカリ性肥料ですので、硫酸や過石等酸性肥料との直接混合は避けてください。

資材店舗休日営業時間について

休日(土曜日、日曜日)の営業時間を4月から5月まで下記の通りとします。

○対象店舗

- 一関地域資材センター 花泉営農経済センター
- 千厩営農経済センター 大東営農経済センター

○営業時間

午前8時30分～正午まで(祝日は休業)

※4月、5月の大型連休の営業時間については、4月号で改めてお知らせします。ご理解、ご協力をお願いいたします。



良食味米生産は土づくりから

○雪解け後、地温が上昇し始めたタイミングで早めの春耕起を実施しましょう

春耕起は主に作土深の確保や代かき作業に向けた圃場の砕土・均平を向上させるのが目的ですが、早期に行うことによって稲わらやひこばえ等の分解を促進することができます。耕起作業が遅くなると、田植え後に稲わらが分解される過程でガスが発生し、根腐れといった被害にもつながります。



ひこばえの多い圃場は、ガスの発生に注意

○田んぼの水を抜き、酸素を供給しましょう

水を抜くことで微生物が活発化して分解が促進されます。圃場が湿田で、耕起作業が難しい場合には無理に作業せず明渠による排水作業を心掛けましょう。

○ケイ酸質資材を施用しましょう

高温などの異常気象に強い稲体作りに効果的で、食味の向上にもつながります。

以上の3点をポイントに土づくりに努めましょう。

営農TOPICS

遮光資材を活用してハウス内の高温から農作物と作業者を守りましょう

近年の気象変動、特に夏場の異常高温による生育不良が、さまざまな作物で発生しています。施設野菜では、ハウス内の温度が作物の生育限界である35℃を超えると、収量低下や生育不良を引き起こすリスクが高まります。また、作業者にとっても熱中症発生リスクが高まるなど、労働環境が悪化することが問題となっています。夏の異常高温から農産物や作業者を守る高温対策資材を紹介します。

◎ファインシェード/ファインシェードスカイ

- 持続効果は標準(約3カ月)・短期(約1カ月)・長期(約6カ月)の3タイプ
- 遮光率は20～30%(全タイプとも)
- 水で8倍に希釈し、背負い動噴・ドローンなどで吹き付けるだけ
- ドローン散布専用「ファインシェードスカイ」なら希釈せず使用可能

◎吹き付けるだけ!ドローン散布でさらに省力化!



ハウス被覆資材用遮光剤
ファインシェード

1. ハウス内の温度上昇を抑制
2. 温度管理作業を軽減
3. 作物焼けを低減



実証事例

栽培品目: トマト
散布日: 令和7年7月23日(水)
散布剤: ファインシェード短期タイプ(効果持続: 約1カ月)
散布方法: ドローンによる空中散布

実証結果

- ◎過去3年平均と比べ、収量・品質とも向上!(右表参考)
- ◎ハウス内の温度上昇の抑制により、無理なく作業できる環境に!
- ◎ドローンの活用により、散布むらなく、省力化、作業時間短縮!
- ◎効果持続期間を考慮したタイプの選択が重要!

お問い合わせ JA全農いわて 営農技術課 ☎019-638-6982
JA営農振興課 ☎0191-34-4001

表) 実証ハウスでの出荷実績 (R4-R6 資材処理なし)

トマト	R7 出荷実績	R4-R6 平均
収量	102,290 kg (112%)	91,654 kg
A品率	23.3% (+3.8%)	19.5%
LM率	66.8% (+3.8%)	62.9%

和牛枝肉販売実績 令和8年2月

格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
J A 5等級	447	2,647	1,183,209	551	2,372	1,306,972	95.8%
4等級	453	2,193	993,429	460	2,176	1,000,960	
3等級	427	2,023	863,821				

販売頭数 24 頭

※枝重、単価、販売額は平均値

出荷月間最高販売牛血統紹介

雌の部
福之鶴×美津百合×北平安
A5 468kg 2,902円

去勢の部
若百合×安福久×勝忠平
A5 618kg 2,505円

県南子牛市場 令和8年2月13日

※単位: 円 (ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支 部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一 関	18	824	644	736,572	14	895	696	796,636	32	762,850	105.7%
花 泉	35	999	664	755,291	24	994	662	826,192	59	784,132	103.0%
平 泉	-	-	-	-	2	865	685	774,950	2	774,950	106.8%
千 厩	12	817	616	716,742	21	994	536	774,924	33	753,767	99.7%
藤 沢	1	821	821	820,600	4	848	733	792,275	5	797,940	95.9%
大 東	13	783	640	710,769	13	939	688	817,977	26	764,373	98.0%
東 山	2	770	736	752,950	5	1,102	799	889,020	7	850,143	105.3%
室 根	7	872	712	764,657	15	915	770	838,493	22	815,000	104.3%
川 崎	-	-	-	-	2	865	791	827,750	2	827,750	110.2%
合計・平均	88	999	616	741,063	100	1,102	536	812,856	188	779,251	102.2%

2月市場
最高販売額の血統構成
雌 父: 諒太郎
母の父: 美国桜
祖母の父: 安福久(花泉)
去勢 父: 福勝鶴
母の父: 安福久
祖母の父: 勝忠平(東山)

移動金融店舗車 『このみん号』 運行スケジュール



取扱業務

貯金の入出金（現金払戻の限度額をお1人あたり30万円とさせていただきます）、定期積金の掛込、貯金通帳の記帳・繰越、電話料金・水道料金等の公共料金（電気料金除く）、県税・市税・町税等の納付、相談業務（取次業務内）

*運行スケジュールについては、天候その他諸事情により、予告なく変更・中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせ

JA金融課 ☎23-3007

4月 上段：午前(10:00~11:30)、下段：午後(13:00~14:30)

月	火	水	木	金
		1 奥玉市民センター 室根支店	2 永井出張所 黄海支店	3 厳美出張所
6 厳美出張所 萩荘支店	7 川崎出張所	8 奥玉市民センター 室根支店	9 永井出張所 黄海支店	10 厳美出張所
13 厳美出張所 萩荘支店	14 川崎出張所 津谷川ふれあい店	15 奥玉市民センター 室根支店	16 永井出張所 黄海支店	17 厳美出張所
20 厳美出張所 萩荘支店	21 川崎出張所	22 奥玉市民センター 室根支店	23 永井出張所 黄海支店	24 厳美出張所
27 厳美出張所 萩荘支店	28 川崎出張所 津谷川ふれあい店	29 お休み	30 永井出張所 黄海支店	

※旧店舗名で記載しております。

かがやく人を紹介します

すまいるギャラリー



夫婦
二人三脚

100歳まで楽しく生きる
藤野 寿男さん(91)
里子さん(91)

千厩町奥玉



旅行先の黒部ダムで
(平成 25年)

藤野さんご夫婦は小学校の同級生同士で昭和33年に結婚されました。現在は家族8人で暮らしています。寿男さんは、昭和58年から16年間JAに勤務しながら、家業の酪農やリノゴの栽培、米作りを行ってきました。里子さんは結婚後寿男さんと一緒に農業をしながら家庭を守ってきました。これからは思い出の写真や記録として残したり、友達同士の会話をしながら100歳まで頑張りたいと笑顔で語るお二人です。

皆さんの声 お届けします!

子どもと一緒にクロスワードに挑戦しています。

東山町 Iさん (30代)

「すまいるギャラリー」が楽しみです。若い人が地元で頑張っているのを見て力をもらっています。

花泉町 Cさん (60代)

恵方巻きにかぶりつく小学生!この子どもたちの未来に幸あれと祈ります。

藤沢町 Iさん (80代)

今年は、大寒に大寒波がきて、立春には暖かさを感じました。暦を感じられる日が多いですね。

赤荻 Kさん (70代)

毎日の献立に悩んでいます。こしえる母さんの大地の恵みでクッキングが参考になります。

大東町 Cさん (70代)

一番下の娘が今年大学受験です。どこかに受かるといいのですが…。うれしい春が来るといいですね!

室根町 Eさん (50代)

くらしのヒント! JA事業Q&A



「地震火災」って何ですか?



「地震火災」とは、地震の揺れが原因で発生する火災のことです。地震で家電が転倒したことによる出火や、停電が復旧したことによる通電火災、またこれらの火災から生じたもらい火被害も「地震火災」に該当します。そしてこの「地震火災」に対する保障は、「火災」ではなく「地震」に備えなければ受けられません。

東日本大震災から今年で15年。現在備えている保障が地震被害に遭ってしまっても安心できる内容なのか、この機会にLA(ライフアドバイザー)と一緒に保障内容を点検することをおすすめします。

保障内容の点検をご希望の方は、各支店の共済窓口またはLAまでお問い合わせください。



千厩支店 千葉 香織

ケアコンシェルジュ



色水を花に塗って自分だけの花を作り、いわいの丘に一足早く春が訪れました。



〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田153-12
TEL 0191-52-5668



みんなで壁紙を作りました。暖かい春が早くやって来ないかなと楽しみです。



〒021-0901 一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538

発信! 情報 ぶらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

飛躍の年へ



常務理事
高橋 敬之
(花泉)

日頃から、皆さまにはJAの事業運営に対し、ご理解とご協力を頂いておりますことに御礼申し上げます。今回はわがJAの今とこれからについて報告します。まずは、先日「要改善JA指定解除」の通知を受けました。不祥事再発防止に役員一丸となって取り組んできた中で、一定の評価を得て、不名誉な看板を下ろすことができました。常勤役員として安堵するともに、再発防止の決意を新たにしたいところであります。続いて、一昨年から経営上の問題です。令和6年度は赤字決算となり、JAグループ

上部団体から経営改善策策定の指示を受け、令和7年度は、黒字決算を結ぶ計画について厳しく確認、検証がなされました。結果として各事業で順調に業績が推移しています。3月1日に農機センターを再編し、今後は3月末で須川牧場を閉鎖する他、運営が注目される、3JAによる園芸施設の共同利用など、応益負担の理解を得ながら、現在策定中の第5次中期経営計画の実践に向け、もうかる農業の実現と強靱なJA組織を目指し、午年にあやかっ、何事も「ウマ」くいく飛躍の年といたしましょう。

旬彩の恵み



わかみこてい
若神子亭

住所 一関市巖美町字若神子 241-2
営業時間 11:00 ~ 15:00
定休日 火曜日
電話 0191-33-5022



黄金ばっと ~醤油味~ 750円 (税込)

【お店から一言】

骨寺村荘園交流館の中にあるレストランです。特産の南部一郎かぼちゃや骨寺村荘園米、旬の野菜を使った料理を提供します。黄金ばっと(=写真)は、郷土料理「はっと」の生地に南部一郎かぼちゃを練り込んだもので、黄金色の見た目と優しい甘みの特徴です。ぜひご賞味ください。



令和9年度採用JA職員募集のお知らせ

- 職種および募集人員**
農協業務全般(一般事務・営農指導・農業機械技術等) 若干名
 - 応募資格**
高校卒業以上の方で、平成7年4月2日以降に生まれた方、または専門学校、短大、大学を令和9年3月に卒業見込みの方。
 - 応募受付期間**
令和8年4月1日(水)~4月10日(金) 必着
 - 応募書類の提出先**
〒021-0027 岩手県一関市竹山町 7-1
いわて平泉農業協同組合 総務部 人事教育課
※郵送の場合は書留とし、持ち込みの場合は土、日、祝日の受け付けはいたしません。
 - 選考方法**
 - 書類選考
 - 一次試験(学科・適性・論文)(書類選考に合格した方)
 - 試験日時 **令和8年4月25日(土)**
受付 午前8時30分から8時45分
試験 午前9時から
 - 試験会場 いわて平泉農業協同組合 本店 3階会議室 (岩手県一関市竹山町 7-1)
 - 二次試験(口述)(一次試験に合格した方)
- ※募集要項および応募書類は人事教育課にございます。また、ホームページからも取得できます。
- お問い合わせ JA人事教育課 TEL: 0191-34-5767 FAX: 0191-21-0242
JAいわて平泉ホームページURL <https://ja-iwatehiraizumi.or.jp>



ホームページ採用情報はこちらから



令和8年山火事予防の標語 「山火事を起こすも防ぐも 私たち」
2月26日(木) ~ 5月31日(日) 岩手県山火事防止運動期間

春は野山が乾燥し、風の強い日も多いため、山火事の起こりやすい季節です。山火事の多くが、ちょっとした火の取り扱いの不注意から発生しています。山火事防止は皆さん一人一人の小さな心掛けから始まります。次のことに注意して、山の緑を火災から守りましょう。

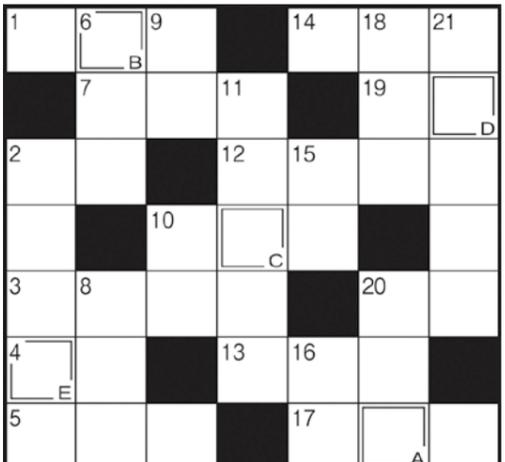
- 林野火災警報・林野火災注意報の発令時は、山林、原野等での火入れ※1、野焼き※2(たき火含む)等をしないこと
 - 火入れを行うときは、必ず市町村長の許可を得ること
 - 野焼き(たき火を含む)を行うときは、事前に消防署に届け出ること
 - 火入れや野焼き等を行うときは、水や消火器等を準備し、終了後は完全に消火すること
 - たばこは指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに、投げ捨てないこと
 - 火遊びはしないこと
- ※1 火入れ…森林又はその周囲1kmの範囲内で立木竹、雑草、堆積物等を面的に焼却する行為【森林法】
※2 野焼き…たき火、その他日常生活を営む上で通常行われる焼却で軽微なもの

皆さまのご協力をお願いします。

お問い合わせ 一関農林振興センター 林業振興課(担当:照井) TEL: 26-1893

- ① お雑様にひな — をお供えした
- ② カ士が土俵にまくもの
- ③ オーストリアの首都
- ④ 眉間に寄せるもの
- ⑤ スケジュール帳に書き込みます
- ⑦ — は小説よりも奇なり
- ⑩ —、雷、火事、親父
- ⑫ タロットカードや水晶玉などを使っておこないます
- ⑬ 出身校をこういふことも
- ⑭ パーが紙ならチョコキは
- ⑰ ショートケーキの真っ赤な彩り果実
- ⑲ 鳴門海峡には大きなものが発生
- ⑳ 神社の参拝時に鳴らすこともあります
- ① お雑様にひな — をお供えした
- ② 卒業生代表が壇上で卒業 — を受け取った
- ⑥ チューナーで選局して聞きます
- ⑧ わんこそばやじゃじゃ麺で知られる県
- ⑨ 精算するために並びます
- ⑩ アルファベットの7番目
- ⑪ 通知表ともいいます
- ⑮ 走ること。ウイニング
- ⑯ 日本庭園の池に似合う魚
- ⑱ 熱波師が活躍しているところもあります
- ⑳ 糖度計の — を読み取った
- ㉑ 夫婦 — で旅行に行った

クロスワード◎パズル



正解者の中から10名に図書カード(500円分)をプレゼントします。

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募はFAX(21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp
締切日 **令和8年3月25日(水)**(当日消印有効)
皆さまからのご応募お待ちしております。
当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

郵便はがきの裏に次の①~③をご記入の上ご応募ください。

- クイズの答え
- 身近な話題や本誌へ一言
- あなたの住所、氏名、年齢

※ご応募いただいた個人情報は、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします!」コーナーに掲載させていただく場合があります。

2月号の答えは「ゴウカク」でした。

1	エ	ホ	ウ	マ	キ	ソ	ツ
2	コ	エ	ソ	ソ	ク	リ	
3	ア	リ	マ	サ	カ	リ	
4	キ	フ	ブ	キ	カ	タ	
5	ハ	ゴ	イ	タ	カ	タ	
6	バ	ザ	ー	フ	ナ		
7	ラ	ト	ラ	ク	タ	ー	



※平泉町にも研修制度がありますが、JA臨時職員になつての研修は一関市のみです



※野原さんも無事に就農できました。就農後も手厚い支援は続きます。これからもよろしくお願いします

主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうと就農を決め、Uターンすることになりました。ワンストップ新規就農相談窓口で相談を重ね、研修をスタートします。1年間の研修期間中は、技術研修と同時に、青年等就農計画の作成や就農に必要な資材の準備で忙しく過ごしましたが、無事に就農することができました。次回からのストーリーもお楽しみに！

編集後記

▽巻末の漫画「もぐもぐ」では、主人公の野原拓人さんが、就農を決意し、相談や研修をしながら新規就農するまでのストーリーを描いてきました。分りにくい事業や制度などの説明を漫画で表現することにより、興味をもって見ていただけていたら幸いです。新規就農ワンストップ相談窓口は毎月第2水曜日に開設しています。興味を持った方は、申し込みの上、ぜひ足を運んでほしいと思います。(阿部)

▽第50回「ごほん・お米とわたし」作文・図画コンクールに入賞された児童・生徒の皆さん、本当におめでとございませう。今回は例年以上に当JA管内から多くの作品が全国コンクールで上位入賞を果たし、喜ばしい気持ちです。これからもお米や農業に対する考えを大事に、そして素晴らしい表現力をさまざまな分野で発揮してほしいと思います。次回もたくさんのご応募お待ちしております！(熊谷)

